



ŌMIYA NEWS



No.060 2024年 10月19日 JR東労組大宮地本

八王子地本
「申2号交渉」

八王子地本と連帯してたたかうぞ!



緊急集会に怒りの結集!

10月17日、八王子地本は「申2号交渉緊急集会」を開催した。本集会は八王子支社管内の駅において、管理者からのパワーハラに対し、身の危険を感じた組合員 A さんが B 副長を振り払った事（正当防衛）に対し、管理者に傷害を負わせたとし、出勤停止20日と出向が命じられたものである。その後逆に組合員 A さんが加害者である B 副長から労災申請がされるという事実の捏造、パワーハラの隠蔽、が行われた。

集会ではそのような会社姿勢を許さず、労働者の利益を守るため職場からたたかい抜くことを確認した。あまりに酷い管理者の質に愕然とするばかりだ。こんな事が許されるなら働く者はたまったものではない。命の危険すらある管理者からのパワーハラと自己保身の経営姿勢を絶対に許さず、最後までたたかい抜こう!



管理者自身のパワーハラスメント、暴力行為をし、加害者でありながら、逆ギレ的に自らを被害者に仕立て、組合員を訴え、それを支える JR 東日本会社は社員を守らず、世間体のみ気にする日本を代表する「自己保身企業」だ。

【リモート集会に参加した仲間から】

- ・旧大宮運転区の不当処分・不当転勤、旧宇都宮運輸区のパワーハラと会社の姿勢は何ら変わらない。怒りを覚える。
- ・会社は嘘をつき、謝罪すらしない事への怒りを感じる。
- ・会社の都合のいいようにシナリオを描き、若い社員を守るところか被害者として労災申請することに怒りを覚える。
- ・課題はこの事象を知らない組合員・未加入者を生み出さない事。堂々と事実を広く伝えていこう!そして連帯しよう!



リモート会場から参加しました!

安心して働ける職場を皆で創ろう!